公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構寄附金取扱規程

制 定：令和6年11月25日

(目的)

第1条 この規程は、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構（以下「機構」という。）が受領する寄附金に関し、必要な事項を定めるものとする。

(寄附金の種類)

第2条 機構が受領する寄附金は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 一般寄附金 常時募集する寄附金であって、寄附者が用途を特定せずに寄附した寄附金

(2) 特定寄附金 用途が特定された次に掲げる寄附金

イ 用途特定寄附金 寄附者から用途が特定された寄附金

ロ 募集特定寄附金 機構が募集に当たりあらかじめ用途を特定するもので、募集総額、募集期間、募集対象、募集理由、資金用途及びその他必要な事項を説明した書面（以下「募金趣意書」という。）をもって理事会の承認を得た上で募集するもの

2 この規程における寄附金には、金銭のほか金銭以外の財産権を含むものとする。

(受入の制限)

第3条 寄附金が、次の各号に該当するとき、若しくはそのおそれがあるときは、当該寄附金の受領を辞退しなければならない。

(1) 法律に抵触する場合

(2) 寄附金の受け入れに起因して、機構に著しい資金負担が生ずる場合

(3) 寄附金の受け入れが、機構の業務の遂行上支障になると認められる場合

(4) 寄附金の受け入れが、社会通念上不相当と認められる場合

(受入手続)

第4条 寄附金の申込みをしようとする者は、別に定める寄附申込書等により寄附の申込みを行うものとする。

2 前項により寄附金の申込みを受理したときは、第3条の制限に該当しないことを確認し、寄附金の受け入れを行うものとする。

3 寄附金を受領したときは、遅滞なく受領書を寄附者に送付するものとする。

(寄附金の用途)

第5条 一般寄附金は、寄附金総額の50%以上を機構の公益目的事業に使用するものとする。

2 用途特定寄附金は、寄附者が特定した用途に使用するものとする。

3 募集特定寄附金は、適正な募集経費を控除した残額の総額を、募金趣意書に定める用途に使用するものとする。この場合、適正な募集経費は募集総額の30%以下でなければならない。

(募金趣意書の交付)

第6条 機構が募集特定寄附金を募集するときは、募金趣意書を募金の対象者に事前に交付しなければならない。

2 前項にかかわらず、機構ホームページ等において募金趣意書を公開することにより事前の交付に代えることができる。

(募金に係る結果の報告)

第7条 機構は、募集特定寄附金の募集期間終了後速やかに寄附金総額、使途予定その他必要な事項を記載する報告書を寄附者に交付するものとする。ただし、機構ホームページ等における公開に代えることができる。

2 機構は、募集特定寄附金の支出が完了したときは、当該寄附金の収支に係る収支決算書及び当該支出による効果などを記載した報告書を寄附者に交附するものとする。ただし、機構ホームページ等における公開に代えることができる。

(情報公開)

第8条 機構が受領する寄附金については、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第22条第5項各号に定める事項について、事務所への備置き及び閲覧等の措置を講ずるものとする。

(個人情報保護)

第9条 寄附金に関する個人情報については、別に定める個人情報取扱規則に基づき、細心の注意を払って情報管理に務めるものとする。

(規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行うものとする。

附 則

この規程は、令和6年11月25日から施行する。